

大阪市立小林小学校

所在地 大阪市大正区小林東2丁目4番45号

電話番号 06-6553-0010

創立 昭和49(1974)年4月24日

ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581219>

校長名 山本 武司

標準服 有 エレベーター 有



校長メッセージ

大正区の中心部にある本校は、昭和46年4月に平尾小学校分校として開校し、昭和49年4月、平尾小学校の分校から小林小学校として独立しました。令和5年度には創立50周年を迎え、地域の方々に支えられながら歴史を刻んでいます。

学校周辺には、千島公園や小林公園が隣接しており、とても落ち着いた環境にあります。学校の規模は、児童数109名（令和7年4月現在）で、9学級（支援学級3学級を含む）です。

子どもの明るい笑顔のため「たくましく 未来を拓く 子どもを育てる」教育活動を推進し、教職員一同、日々全力で取り組んでいます。

学校教育目標

たくましく 未来を拓く 子どもを育てる

めざす子ども像

- 自ら考え、すすんで学ぶ子（知）
- 明るく、思いやりのある子（徳）
- 友だちと仲良く、元気でたくましい子（体）

主な学校行事

※令和7年度 年度当初計画

- | | |
|-----|--|
| 4月 | 入学式 始業式 新体カテスト 創立記念日(4/24)
避難訓練（不審者侵入） 家庭訪問 |
| 5月 | 避難訓練（地震・津波） 学習参観 学級懇談会 |
| 6月 | 避難訓練（火災） 小林防災学習 引き渡し訓練
水泳学習開始 遠足 |
| 7月 | 個人懇談会 |
| 9月 | 修学旅行 避難訓練（火災） |
| 10月 | 前期終業式 後期開始 学習参観 学校保健委員会
自然体験学習 |
| 11月 | 運動会 遠足 卒業遠足 芸術鑑賞会 |
| 12月 | 個人懇談会 |
| 1月 | かけ足週間 |
| 2月 | 作品展 学習参観 学級懇談会 6年生を送る会 |
| 3月 | 卒業式 修了式 |

運営に関する計画（令和7年度目標）

【安全・安心な教育の推進】

- ① 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を83%以上にする。
- ② 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を62%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ① 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- ② 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を71%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ① 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上とする。[ただし、事務局が定める学校行事等 ICT活用が適さない日数を除く]

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

【国語】

国語の学習指導要領の内容では、「我が国の言語文化に関する事項」と「書くこと」については、全国平均および大阪市平均よりやや上回っていたが、それ以外の領域は、全国平均および大阪市平均を下回った。特に、「読むこと」については、全国平均および大阪市平均よりも大きく下回っており、「読むこと」また「話すこと・聞くこと」についての学びに課題があると考ええる。

【算数】

算数の学習指導要領の内容では、「変化と関係」については、全国平均にわずかに及ばなかった。全ての領域において全国平均および大阪市平均を下回る結果となった。どの領域においても、基礎・基本の学力を定着させていくことが課題であると考ええる。

※平均正答率は単学級のため公表していません。

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

	握力(kg)	上体おこし(回)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び(点)	20mシャトルラン(回)	50m 走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
本校男子	14.55	15.55	30.73	38.36	47.36	9.65	148.91	21.91	49.00
本校女子	12.44	16.00	33.44	39.67	42.89	10.57	135.67	13.44	49.67

男女ともに、20mシャトルラン・ソフトボール投げは全国・大阪市の平均を上回っている。他の記録では、女子の反復横跳びが全国・大阪市平均を上回っている。本校は運動場が広く、遊びの中で走り回ったり、ボールを投げたりすることができるという好環境が影響していると考えられる。

【本校の取り組み】

- ・年に2回新体力テストを実施し、児童がそれぞれ課題を意識して、春より秋の記録を向上させる。
- ・火曜日に行う集会委員会の活動やたてわり班での遊びを継続していくことで、低学年と高学年の児童と一緒に遊んだり、教え合ったりして楽しく体を動かす機会を増やしていく。

防災の取り組み

本校では、「火災」「地震・津波」「防犯」と年間4回の避難訓練を実施しています。地震・津波の避難訓練では、近隣の保育園の園児に高学年の児童が付き添い、高所へ避難する訓練も行っています。

校舎4階には災害備蓄倉庫が設けられ、本校を会場として地域合同防災訓練を行うなど、地域と連携した防災の取り組みを進めています。

また、毎朝、地域の安全サポートの方々に見守られて登校をしています。地区班で年間2回、集団下校を実施し、日ごろから児童同士のつながりを深めるようにしています。



特色ある教育活動

たてわり班活動の充実による仲間意識、思いやりの気持ちの育成



広い運動場を十分に活用し、休み時間や放課後、児童は元気いっぱい活動しています。

また、児童集会でたてわり遊びを計画し、1年生から6年生まで仲良く協力して活動しています。

友優オリエンテーリング等たてわり班を活用した行事に年間を通して取り組むことで、互いを思いやる心をはぐくんでいます。

